



**■ 志賀原発周辺土壌の測定調査スタート**

7月27日(日)に名古屋Cーラボの大沼章子さんと大沼淳一さんの指導のもとで志賀原発周辺地域での土壌採取を実施しました。今回採取した土壌は、1)志賀原発フェンス際共有地、2)赤住の個人宅庭土でした。加えて今回は原発施設横の海岸に打寄せられた海草(ホンダワラとミル)を取って来ました。

原発施設は操業時に気体、液体、固体の放射性廃棄物を、施設からは放射線を出しています(下図「施設の周辺環境への影響」参照)。はかるっチャの測定器で確定できる核種は限定されていますが、周辺環境への影響を測定して今後に備えたいと思います。



**施設の周辺環境への影響**

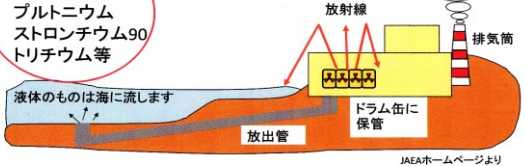
日本原子力研究開発機構(旧原燃) 実城県東海村

施設の操業にもなって、気体、液体、固体の放射性廃棄物が発生します。また、施設から放射線が出てきます。

ヨウ素129  
セシウム137  
プルトニウム  
ストロンチウム90  
トリチウム等

トリチウム  
炭素14  
ヨウ素131・129  
クリプトンなど

気体のものは空に放出します



JAEAホームページより

指導していただいた大沼さんは、岩手県内の土壌調査を指導された経験から、「市民による放射能に関する土壌調査マニュアル」を作成されています。はかるっチャでは今回の指導と同マニュアルをもとに、さらに測定地点を増やしていきたいと思ひます。

なお、今回の土壌採取には当地で活動する「命のネットワーク」のご協力をいただきました。協力体制をつくり、モニタリングの基礎をつくりたいと思ひます。



**測定結果** ( ) 内は測定下限値

- 志賀原発フェンス際共有地の土  
セシウム 137 不検出(2.4Bq/kg),セシウム 134 不検出(2.0Bq/kg)
- 赤住個人宅庭の土  
セシウム 137 不検出(1.9Bq/kg),セシウム 134 不検出(1.7Bq/kg)  
〔上記土壌について:濃度は算出されているが、天然由来の放射性物質に起因していると考えられる。スペクトル画像から不検出を確認〕
- 海草ホンダワラ  
セシウム 137 不検出(2.4Bq/kg),セシウム 134 不検出(2.4Bq/kg)
- 海草ミル  
セシウム 137 不検出(19.6Bq/kg),セシウム 134 不検出(20.3Bq/kg)〔少量故に下限値は高いがスペクトルで不検出を確認〕

**■ 昆虫マットから放射性セシウム検出**

(株)「マルカン」(東大阪市)の昆虫マットからおおよそ20ベクレル/kgの放射性セシウムが検出されました。検出後、同社へ原材料の問合せをしたところ、しいたけを栽培した後の原木を再利用しているそうで、原木の調達先は三重県・石川県・岐阜県ということでした。昆虫マットには米ぬかやふすまも入っているとのこと、そちらの産地は不明でした。

昆虫マットは堆肥等とよく似た形状で、飼育容器の下に敷き詰めて使用し、昆虫の産卵にも最適という説明がされています。同社への放射能汚染の問合せは、以前もあったそうです。「放射能への不安に対しては十分に注意をしており、測定をしている」という返答でしたが、商品に空間放射能測定器を直接あてて測定を行っていると言っていました。測定単位はシーベルトです。

昆虫マットは室内に置かれ、子どもたちが素手で、マスク無しで使用する可能性が高い商品です。取扱いに注意してください。

**■ 乾しシイタケの測定結果**

生シイタケからのセシウム検出例が多いので、乾燥させた乾しシイタケになるとさらに濃度が上がり、産地が明記されていてもなかなか買いつらいと言われています。また、葬祭時の返礼品として頂くことも多いのが乾しシイタケです。

はかるっチャでは3種の異なった乾しシイタケ、1)中国産菌床、2)日本産原木(2013年産、産地不明)、3)日本産原木(2012年産、産地不明)を測定してみました。測定容器は85mlでしたが、3)からセシウムの検出が認められました(110Bq/kg)。同測定容器は1Lマリネリ容器での測定に比べて測定効率が約1/7です。今後は半導体測定器でのクロスチェックも視野に入れています。

**■ 「みんなのデータサイト」(MDS)のプロジェクトメンバーになりました**

7月に4種類の基準玄米を使った精度検定にパスして、「みんなのデータサイト」(MDS)への参加が認められました。嬉しいで〜す。これからはMDSのメンバーとして全国の市民測定室の仲間と共に測定データの蓄積に寄与することが可能になりました。測定精度を高めるために更なる努力をしていきたいと思ひます。

**調査測定「秋の野生きのこを測定しよう！」**

(9月1日~10月末まで)

**測定料金無料**



ご近所から頂いた野生きのこに不安を感じておられる方はいませんか?山歩きで見つけたきのこが大丈夫かどうか知りたいと思ったら.....、ご連絡(070-5062-7334)ください。

はかるっチャでは富山県内、近隣山岳地域の「野生きのこ」を対象とした調査測定を行います。野生きのこを測定試料として提供していただく場合は、測定料金が無料となります。皆様のご協力をお願いします。